

# 株主メモ

1. 事業年度 4月1日から翌年3月31日まで
2. 基準日 毎年3月31日（中間基準日 9月30日）  
（そのほか必要があるときは、あらかじめ公告いたします。）
3. 定時株主総会 毎年6月下旬
4. 公告の方法 電子公告の方法により行います。  
但し、やむを得ない事由により、電子公告によることができない場合は、日本経済新聞に掲載する方法により行います。  
公告掲載URL <http://www.nagahori.co.jp/>  
※決算公告に代えて、貸借対照表、損益計算書はEDINET（金融商品取引法に基づく有価証券報告書等の開示書類に関する電子開示システム）にて開示しております。

## 5. 株式に関するお手続きについて

### ○証券会社等の口座に記録された株式

お手続き、ご照会等の内容	お問い合わせ先	
・ 郵送物等の発送と返戻に関するご照会 ・ 支払期間経過後の配当金に関するご照会 ・ 株式事務に関する一般的なお問い合わせ	株主名簿 管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 電話0120-232-711（フリーダイヤル） （土・日・祝祭日等を除く平日9:00～17:00） 郵送先 〒137-8081 新東京郵便局 私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
・ 上記以外のお手続き、ご照会等	口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。	

### ○特別口座に記録された株式

お手続き、ご照会等の内容	お問い合わせ先	
・ 特別口座から一般口座への振替請求 ・ 単元未満株式の買取請求 ・ 住所、氏名等のご変更 ・ 特別口座の残高照会 ・ 配当金の受領方法の指定（*）	特別口座 の口座 管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 電話0120-232-711（フリーダイヤル） （土・日・祝祭日等を除く平日9:00～17:00） 郵送先 〒137-8081 新東京郵便局 私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
・ 郵送物等の発送と返戻に関するご照会 ・ 支払期間経過後の配当金に関するご照会 ・ 株式事務に関する一般的なお問い合わせ	株主名簿 管理人	

（\*）特別口座に記録された株式をご所有の株主様は配当金の受領方法として株式数比例配分方式はお選びいただけません。

## 6. 1単元の株式の数 100株

## ウェブサイトのご紹介 [www.nagahori.co.jp](http://www.nagahori.co.jp)

右記ウェブサイトでは最新情報をお届けしております。

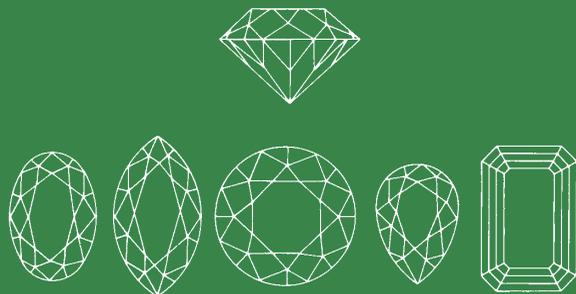


**NAGAHORI CORPORATION**  
[www.nagahori.co.jp](http://www.nagahori.co.jp)

## 第57期

# 事業報告書

平成29年4月1日～平成30年3月31日



# 株式会社 ナガホリ

[www.nagahori.co.jp](http://www.nagahori.co.jp)

## 株主の皆様へ

株主の皆様には日頃より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

ここに第57期（平成29年4月1日から平成30年3月31日まで）の事業の概況と決算についてご報告申し上げます。

### 1. 経営成績

当期における我が国経済は、政府の経済政策等を背景に企業収益の改善や雇用の拡大が続き、景気は緩やかな回復基調で推移する一方で、欧米の政治情勢、近隣諸国の地政学リスクや原材料価格の上昇が懸念されるなど先行きは依然として不透明な状況が続いております。

ジュエリー業界は、景気の先行き不透明感のなかでの消費者の節約志向の流れは依然変わらない状況が続いております。インバウンドによる消費と富裕層顧客による消費は堅調でありましたが、一方でボリュームゾーンである中間層では、実質賃金の伸び悩みもあり消費者の買い控えは変わらず長期化し、消費の二極化は続いております。

当社グループにおきましては、期初の落ち込みのカバーと業績の底上げのため、富裕層を主力とする百貨店向け卸売事業、地方拠点挺入れと「量より質の追求」による効率重視を進める卸売事業、「選択と集中」として不採算店舗の閉鎖による採算性向上を目指した直営小売事業それぞれにおいて課題に対応した機能強化に努めました。特に百貨店向け卸売事業では、富裕層向け商品を中心とした展示会の開催等を含め積極的に販促費を投入した営業活動を行いました。また、直営の小売事業につきましても引続き不採算店舗の閉鎖等を行いながら、既存店ベースでの採算性向上に向けた細やかな営業活動を行い、売上高は当初予想を上回ることができました。しかしながら、投入経費に見合った利益確保には至らず、誠に遺憾ながら営業利益、経常利益、最終利益ともに当初の予想を大きく下回る状況となりました。

この結果、当社グループの当期売上高は211億99百万円（前期比1.6%減少）、営業利益は73百万円（同49.7%減少）、経常利益は18百万円（同80.7%減少）、貸倒引当金繰入額69百万円を特別損失に計上したことにより、親会社株主に帰属する当期純利益は57百万円（前期 親会社株主に帰属する当期純損失51百万円）となりました。

### 2. 配当について

当期の中間配当につきましては、遺憾ながら配当を見送りとさせていただきますが、期末配当金は1株当たり10円の普通配当とさせていただきます。当社は、株主の皆様に対し安定した配当を継続して行うことを配当の基本方針としております。

### 3. 今後の見通し

ジュエリー業界における個人消費を取り巻く環境は、物流費、原材料等の上昇リスク顕在化により景気の不透明感は続くものと予想され、消費の二極化は依然として継続し全体的な消費者の節約志向に大きな変化は見込みがたいものと想定されます。

このような状況を踏まえ、百貨店グループ別また店舗ごとに差し差別化できる富裕層向け独自商品開発、営業企画強化を推進し、更に新たな出店先の開拓を推進し、事業規模・収益の拡大が見込める同事業部門への経営資源の傾斜配分を行い、卸売事業においては、OEM（Original Equipment Manufacturing）の更なる営業強化、専門店プライベートブランドのODM（Original Design Manufacturing）営業強化、自社重点ブランド販売強化等による売上および収益の強化を進めてまいります。また直営小売事業部門におきましては、より専門性・機動性を発揮できるように会社分割により小売専業の子会社に事業を集中いたします。さらに業績不振の関係会社については組織改革による抜本的企業体質の改善を行い、安定的な売上と利益確保ができるよう取り組んでまいります。

次期の予想といたしましては、当社グループの連結売上高206億円、営業利益3億80百万円、経常利益3億20百万円、親会社に帰属する当期純利益1億50百万円を計画しております。

以上、業績の概況につきましてご報告申し上げますが、株主の皆様のご要望、ご期待に沿えるよう努力してまいりますので、今後とも一層のご支援とご指導を賜りますようお願い申し上げます。

平成30年6月



代表取締役  
社長

長堀慶太

## トピックス

### サッカー日本代表オフィシャルライセンス商品 販売中



サッカー日本代表オフィシャルライセンス商品の  
ジュエリーラインが好評販売中です。

サッカー日本代表エンブレムのモチーフでもある「三本足の  
カラス」の羽をさりげなくデザインに取り入れたシルバー  
ジュエリーをはじめ、ダイヤモンドをあしらった18金ホワイト  
ゴールド製のピンズなど、全7モデルの展開です。

男女ペアでもコーディネートができ、年代を超えて、すべ  
てのサッカーファンの方に身に着けていただけるジュエリー  
をご用意いたしました。



価格帯：9,720円～97,200円  
素材：シルバー、K18、サファイヤ、ダイヤモンド

# SAMURAI BLUE

### 特許金具の「ear・fitイヤヤー・フィット」発売

「イヤリングのおしゃれをもっと楽しみたい」  
そんな声にお応えできる商品が開発されました。

装着したときの「イヤリングを落とすかもしれない・・・」  
との不安感を軽減した金具を開発し、特許を取得いたしました。  
イヤヤー・フィットはその金具を使用し、耳へのフィット感  
がよく、落としにくい構造のイヤリングです。  
有名百貨店・専門店での販売を開始いたしました。

## ear・fit

特許登録番号 6214068

### イヤヤー・フィット



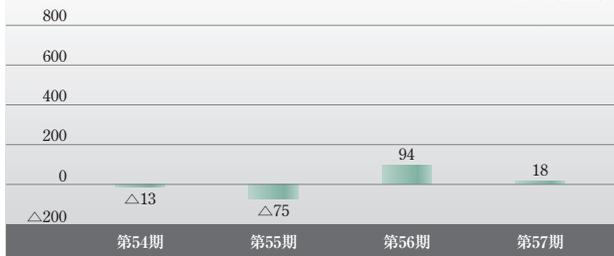
当社は消費者から信頼され、チャレンジ精神旺盛な企業と  
して常に邁進してまいります。

## 業績の推移（連結）

売上高 (単位：百万円)



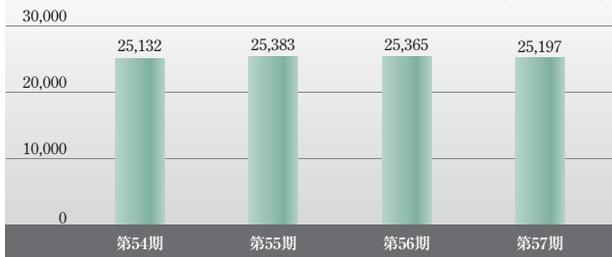
経常利益 (単位：百万円)



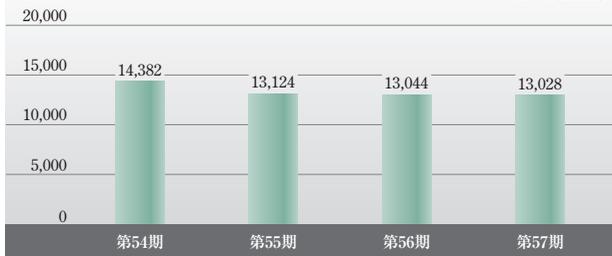
親会社株主に帰属する当期純利益 (単位：百万円)



総資産 (単位：百万円)



純資産 (単位：百万円)



自己資本比率 (単位：%)



## 連結財務諸表

### 連結貸借対照表

(平成30年3月31日現在)

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
資産の部		負債の部	
流動資産	17,344,222	流動負債	9,727,308
現金及び預金	2,100,591	支払手形及び買掛金	1,239,882
受取手形及び売掛金	2,285,776	短期借入金	7,686,000
商品及び製品	11,869,124	1年内返済予定の長期借入金	115,504
仕掛品	240,418	未払法人税等	114,880
原材料及び貯蔵品	679,691	賞与引当金	57,674
繰延税金資産	74,745	役員賞与引当金	2,800
その他	128,944	その他	510,566
貸倒引当金	△35,071	固定負債	2,441,366
固定資産	7,852,958	長期借入金	1,274,896
有形固定資産	5,864,599	退職給付に係る負債	605,702
建物及び構築物	1,891,200	役員退職慰勞引当金	151,292
機械装置及び運搬具	246,312	繰延税金負債	60,484
土地	3,292,869	再評価に係る繰延税金負債	48,841
建設仮勘定	13,778	その他	300,149
その他	420,439	負債合計	12,168,675
無形固定資産	121,910	純資産の部	
投資その他の資産	1,866,447	株主資本	13,736,893
投資有価証券	858,372	資本金	5,323,965
長期貸付金	33,680	資本剰余金	6,275,173
繰延税金資産	25,389	利益剰余金	2,619,164
その他	1,145,700	自己株式	△481,411
貸倒引当金	△196,695	その他の包括利益累計額	△708,387
		その他有価証券評価差額金	129,878
		土地再評価差額金	△853,614
		為替換算調整勘定	15,347
		純資産合計	13,028,505
資産合計	25,197,180	負債純資産合計	25,197,180

### 連結損益計算書

(平成29年4月1日から平成30年3月31日まで)

(単位：千円)

科 目	金 額
売上高	21,199,420
売上原価	15,065,864
売上総利益	6,133,556
販売費及び一般管理費	6,060,511
営業利益	73,044
営業外収益	50,537
営業外費用	105,361
経常利益	18,220
特別利益	189,322
特別損失	89,164
税金等調整前当期純利益	118,377
法人税、住民税及び事業税	113,115
法人税等調整額	△51,783
法人税等合計	61,331
当期純利益	57,046
親会社株主に帰属する当期純利益	57,046

## 会社概要 (平成30年3月31日現在)

社名	株式会社ナガホリ NAGAHORI CORPORATION
本社	〒110-8546 東京都台東区上野一丁目15番3号 TEL 03-3832-8266
設立	昭和37年
資本金	53億2,396万円
グループ事業内容	貴金属・宝飾品等の輸出入、製造加工および国内・国外販売、貸ビル事業ならびに太陽光発電事業

### ■事業所

名称	所在地	電話番号
本社	東京都台東区	03-3832-8266
福岡	福岡市博多区	092-262-3001
大阪	大阪府中央区	06-6241-5691
アトリエドモバラ	千葉県茂原市	0475-34-5251

## 株式の状況 (平成30年3月31日現在)

発行可能株式総数	40,000,000株
発行済株式の総数	16,773,376株 (自己株式1,437,754株を含む)
株主数	4,293名

### ■大株主 (上位10名)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
有限会社エムエフ長堀	1,180	7.7
長堀クリエイティブ株式会社	800	5.2
株式会社りそな銀行	766	5.0
第一生命保険株式会社	704	4.6
長堀守弘	573	3.7
株式会社常陽銀行	534	3.5
長堀慶太	525	3.4
株式会社三菱東京UFJ銀行	407	2.7
長堀不二代	373	2.4
株式会社北陸銀行	332	2.2

(注) 1. 持株比率は自己株式(1,437,754株)を控除して計算しております。  
2. 当社は自己株式1,437,754株を保有しておりますが、上記大株主には含めておりません。

## 役員 (平成30年6月27日現在)

代表取締役社長	長堀慶太
取締役	白川文彦
取締役(社外)	富樫直記
取締役	吾郷雅文※
取締役	川村忠男※
常勤監査役(社外)	篠原繁
監査役(社外)	佐藤亮輔
監査役(社外)	岩上和道

※新任役員であります。

会計監査人 監査法人 日本橋事務所